

受講番号 18098 学校名 沖の島中学校 氏名 西田 園

研究の背景

研究対象(学年、クラス等) 全校生徒 生徒数 4 名
 科目名 1、2、3年 単位数(授業時数) 3 時間 使用教科書名 ONE WORLD 1(教育出版)、SUNSHINE 2、3(開隆堂)

クラスの様子・特徴

本校は生徒数4人の極小規模校である。全員が真面目に授業に取り組むことができるが、授業での活動において消極的な面も見られる。「話すこと」での十分な表現力が身につけているかというそうとは言えない。

問題の確定

身近なことについて既習事項を使って表現できる力(スピーキング力)をつける活動と時間の確保が十分ではない。

予備調査

A 授業の観察

授業に対してどの生徒も真面目に取り組むが、消極的な面があり発表の声も小さくなりがちである。テーマを決めて5分間の準備時間をとっての1分間スピーチでは、5分間では準備時間が足りなかった。手順の説明や準備時間等の工夫の必要を感じた。

B 生徒による授業評価

英語学習で好きなことは、「話すこと」が100%、「書くこと」が50%、「聞くこと」「読むこと」が25%ずつであった。一番できるようになりたいことも「話すこと」が100%、「書くこと」が50%、「聞くこと」「読むこと」が25%ずつだった。

C 学力データ

【昨年度のCRTの結果】
 現中2は「聞くこと」122、「話すこと」125、「読むこと」141、「書くこと」102 現中3は「聞くこと」106、「話すこと」93、「読むこと」105、「書くこと」113

リサーチ・クエスチョン

身近なことについて既習事項を使って表現できる力(スピーキング力)をつけるにはどのような指導をすればよいか。

仮説・実践・検証

仮説1

教科書の音読練習を十分に行い、暗唱させることで英文に慣れ、身近なことについて既習事項を使って表現できる力をつけることができるのではないかと。

実践1

本読みの回数を増やし、速読の練習や教科書を見ずに繰り返す、シャドーイングを毎回行った。宿題として教科書を毎日10回以上読み、できれば暗唱をさせるようにした。

検証1

どの生徒もシャドーイングが随分上手にできるようになってきた。英語の音読練習を多く行うことで英語の音声に慣れ、以前よりも大きな声で音読やスピーチの発表ができるようになった。

仮説2

既習事項についてQ & A活動を多く行えば、英語を話す機会が増え、英語を話すことの訓練となり、身近なことについて表現できる力をつけることができるのではないかと。

実践2

既習事項(特に新出文型)について毎回授業の始めにQ & A活動を行った。英語の授業へのウォームアップでもあり、新出文型の復習となった。また、本文の内容についても英問英答を行った。

検証2

9月に行ったQ & A活動のテストでは40点満点で1年生が30点、2年生が31点、3年生が28点だった。それに対して12月に行ったインタビューテストでは1年生が35点、2年生が36点、3年生が31点と9月よりも全員点数が上がっていた。

仮説3

新出文型について練習を十分に行い、更に自己表現活動を行えば、身近なことについて既習事項を使って表現できる力をつけることができるのではないかと。

実践3

新出文型について説明した後、何度も音読練習を行い、パターンプラクティスを取り入れ定着を図った。また、できるだけ自己表現活動を取り入れた。生徒が興味や関心をもって考えられるように、場面や話題を身近なこととし、英語を何回も言えるよう発表する機会を多くした。

検証3

新出文型については定期テストで「表現の能力」の定着度を測った。1年生は32点中32点と満点であった。2年生は40点中38点であった。3年生は30点中12点だった。また、スピーチの原稿作りを行う際に、既習表現を用いる回数が増えてきた。

研究の成果

アクション・リサーチの実施前は英語学習において好きな活動は「話すこと」であるのに、苦手な活動にも「話すこと」をあげている生徒もいた。また、授業においてもスピーキング力をつける活動が十分ではないと思われた。そこで、3つの仮説を立て、実践した結果、個人差もあるが、既習事項を用いて自己表現しようとする態度が身につけてきた。また、Q & A活動や英問英答を継続して実施したことで、生徒の声も大きくなり、英語を話すことへの積極性が見られるようになった。

今後の授業改善の課題

英語学習についてもう1度アンケートをとるべきだった。仮説の3については、3年生の定着がいまひとつだったことからさらなる改善や工夫が必要である。あたりのことかもしれないが、何か取り組みをすれば、そのことに対して結果が出るということがわかった。課題を明確にして解決していきたい。